

モータースポーツ科		2022年度		授業計画	
時期	MS1年前期	単元	実習	教科名	ドライビングレッスン
科目	体験実習	教科書等 持参品	グローブ	発行日	2022.3.1
総時限	08時限			教科担当	内田 ●■
1. 指導教員の実務経験					
自動車整備士として、車両運転操作の実務経験のある教員、外部講師より、操作方法、注意事項、安全な作業について指導					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1. サーキット走行の前段で、自動車を安全に走行させるために必要な運転技術の基本と挙動、車両姿勢をニスモスタッフより学ぶ。 2. リスク回避方法をニスモスタッフに学ぶ。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
1. 教材車両の運転操作がスムーズにできる。 2. スピン状態の車両を安全に停車することができる。 3. 加速、減速、旋回時の車両姿勢の変化が理解できる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
実技： バイロンを用いたコースの走行。					
5. 準備学習					
※●⇒実務経験がある教員 ※■⇒日産資格保持者					
6. 指導目標					
1. 発進、加速、減速がメリハリよくできる。 2. 進行方向を常に意識した視線で運転ができる。 3. 最低限のリスク回避ができる。 4. 外から見た自動車の姿勢変化が確認できる。					

モータースポーツ科

2022年度

授業計画

時期	前期	単元	実習	教科名	ドライビングレッスン
----	----	----	----	-----	------------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	ピット設営、撤収	<ul style="list-style-type: none"> ・重量物運搬時の2人作業徹底 ・車両からの機材降ろし、積込時の足元注意 	<p>重量物を1人で運搬し、足に落とす。腰を痛める。 持った機材により足元の確認ができず、転倒する。</p>	
2	車両移動	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジン始動時の声掛け徹底 ・エンジン始動時の周囲確認 (車両前後の人の有無) ・降車時の駐車ブレーキ確認 	<p>エンジンルーム点検時に突然エンジンがかかり回転物に手を巻き込まれる。</p> <p>車両が動きだし、近くの物、人にぶつかる。</p>	
3	完成検査	<p>教員による最終確認 (サーキット等での走行を伴うため)</p>		
4	健康確認および安全器具装着確認	<p>走行授業前の健康チェック シートベルトの確実な装着確認</p>		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場

座学教室